

## 中国銀行がクラウド型マニュアル作成・共有ツールの紹介を開始

～地域企業の DX 推進 や 技能実習生の育成 をサポート！～

ビジュアル SOP マネジメントプラットフォーム「Teachme Biz」を提供する株式会社スタディスト（本社：東京都千代田区、代表取締役：鈴木悟史、以下「スタディスト」）は、株式会社中国銀行（本店：岡山県岡山市、取締役頭取：加藤貞則、以下「中国銀行」）とビジネスマッチング契約を締結いたしました。これにより同行とスタディストは地域企業への「Teachme Biz」提供で連携することが可能となり、生産性の向上や人材育成等の課題解決に貢献いたします。同行は、すでに4月1日より地域企業に対してスタディストとのビジネスマッチングサービスを開始しています。

※SOP：標準作業手順書（Standard Operating Procedures）

### ■業務提携の背景

近年、全国的に外国人労働者が増加しており、昨年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で増加率が低下したにも関わらず、2020年10月時点で約172万人と、届け出の義務化以降、過去最高を記録しました。岡山県においても届出数は昨年初めて2万人を超え、在留資格別では「技能実習」が最も多い9,609人と約半数を締めています。そのような中、岡山県内では技能実習生の育成に課題を抱える企業も増加しており、言語の壁を超え、画像や動画ベースで手順を伝えられる「Teachme Biz」へのニーズが高まっています。一方で、東京の企業であるスタディストが提供するサービスについての情報は、首都圏以外の地域ではなかなか得ることができず、そもそも「Teachme Biz」がどのようなサービスなのか知られていないという課題がありました。今回、中国銀行が「Teachme Biz」の紹介を行うことで、岡山県をはじめ、広島県、香川県、兵庫県などにおいて導入しやすいサービスとなりました。

また、中国銀行は長期ビジョンに「地域・お客さま・従業員と分かち合える豊かな未来を共創する」とかけ、提供サービスの品質向上およびサービス提供機会の拡大に取り組んでいます。地域企業への「Teachme Biz」の紹介を通じて、近年需要が高まっているデジタル・トランスフォーメーション（DX）の推進にも貢献する予定です。

### ※参考資料

- ・厚生労働省「外国人雇用状況」の届出状況まとめ（令和2年10月末現在）  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_16279.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_16279.html)
- ・厚生労働省 岡山労働局 「外国人雇用状況」の届出状況まとめ（令和2年10月末現在）  
<https://jsite.mhlw.go.jp/okayama-roudoukyoku/content/contents/000811824.pdf>



事業内容： ビジュアル SOP マネジメントプラットフォーム「Teachme Biz」および販促 PDCA マネジメントプラットフォーム「Hansoku Cloud」の開発、販売

ウェブサイト： <https://studist.jp/>

「伝えることを、もっと簡単に。」というミッションのもと、ビジュアル SOP マネジメントプラットフォーム「Teachme Biz」および販促 PDCA マネジメントプラットフォーム「Hansoku Cloud」を開発、販売。企業における情報伝達ロスをなくし、「知る、考える、創り出す喜びにあふれた、知的活力みなぎる社会をつくる」というビジョンを掲げるスタートアップ。

Teachme Biz ウェブサイト <https://biz.teachme.jp/>

Hansoku Cloud ウェブサイト <https://biz.hansoku-cloud.jp/>

### **■報道関係者 お問い合わせ先**

株式会社中国銀行

担当：ソリューション営業部 古市

電話： 086-234-6555

株式会社スタディスト

担当：広報 朝倉

電話：050-1744-3760

E-mail : [pr@studist.jp](mailto:pr@studist.jp)